

# 平成23年度 事業評価（事業活動記録）

事業No. 591

政策体系	12	事業分類	ソフト事業	所管部局	教育委員会 学校教育課
会計	一般会計	科目	10. 教育費 - 1. 教育総 - 2. 事務局 現年		
事業名	学力充実、少人数指導事業				
細事業名	学力充実、少人数指導事業				
評価表作成者				教育委員会 学校教育課	柴田 裕子

## 1. 事業の概要

学力向上と少人数教育を行う為の講師配置と特別支援教育のための講師を配置する。

## 2. 事業の目的と必要性

### ①施策で目指す目標との関連付け

学力の向上と、生きる力を育むための少人数指導・学力充実に係る講師配置と個に応じた特別支援教育の充実に向けての人員配置。

### ②事業を実施する必要性

未来を担う人材育成という観点から、学校教育に期待されるものは大きく、これらの負託に応えるために、少人数指導・学力充実と特別支援教育に係る取組は重要である。

## 3. 事業費の推移

		単位	平19決算	平20決算	平21決算	平22決算	平23予算	平24計画	平25計画
決算額または計画額		千円	25,124	27,694	27,981	18,796	14,500	14,500	14,500
うち一般職・嘱託職・臨時職の給与および共済費等		千円	24,492	26,894	27,193	18,796	14,500	14,500	14,500
財源内訳	使用料・手数料等	千円	0	0	0	0	0	0	0
	国・府支出金	千円	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	千円	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	千円	25,124	27,694	27,981	18,796	14,500	14,500	14,500
職員等の従事人員		人/年	—	0.43	18.10	0.28			
人件費		千円	—	1,802	37,038	1,714			
事業費総額		千円	—	2,602	37,826	1,714			

※事業費を要しない場合は「0」、事業を実施しない場合は「空白」で表示。  
 ※千円未満を四捨五入し表示しているため、合計等が一致しない場合がある。

## 4. 主な事業費の内訳

少人数指導・学力充実のための職員配置  
 嘱託職員 7,475,836円（小学校3名）  
 特別支援教育支援員の配置  
 臨時職員 11,320,340円（小学校10名／中学校1名）

## 5. 事業結果の概要

少人数指導・学力充実及び、特別支援教育支援員の配置によりきめ細やかな教育の充実が図れた。

## 6. 活動の詳細

### 7. 所属長評価〔平成20年度から改善した点、今後の展開など〕

児童生徒の学力充実を図る体制として、主に特別支援教育の観点からの特別支援員の配置は、益々重要であり、今後においても事業継続が必要である。

#### 【参考】過年度の評価

##### ■平成22年度の所属長評価

児童生徒の学力充実を図る体制として、大規模校における少人数指導・学力充実のための講師配置と特別支援教育の観点からの特別支援員の配置は、益々重要であり、今後においても事業継続が必要である。

##### ■平成21年度の所属長評価

児童生徒の学力充実を支える体制の整備は、国・府の教育行政のほか、市内学校の設置者としての義務があることから、その方法としての少人数教育の体制整備による学力の充実を図る体制と、特別支援教育の観点からの体制整備は必須であると考えます。